# 要請番号(JL10625B17)

募集終了







国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
フィジー	D234 船舶機関		個別	交替 2代目	2年	• 2026/1 • 2026/2 • 2026/3 • 2027/1

### 【配属機関概要】

1) 受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

教育省

フィジー国立大学 太平洋海事研究センター

3) 任地( スバ市 ) JICA事務所の所在地( スバ市 )

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間( 徒歩 で 約 0.0 時間 )

4) 配属機関の規模・事業内容

フィジー国立大学は農林水産、ビジネス観光、科学技術、教育、薬学看護医療の5つ学部、および本機関を有する。本機関は1970年に設立され、2014年から2023年まではスリランカの学校法人が運営していたが、2024年から独自の運営としている。フィジー唯一の海事教育機関であり、STCW条約に基づいて、船員の養成を行っている。海洋科学、船舶機関、造船の学科があり、履修期間は2年半であるが、短期コースも多く開講しており、学生は各修了証を取得することが できる。近隣島嶼国からの留学生も多い。公式ページ

## 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

島嶼国のフィジーは、近隣大洋州諸国への主要な生活物資輸送を中心に、海運サービスのハブ地点となっている。そのため、同国および近隣島嶼国では、これらの海運サービスを提供する貨客船の維持や管理、漸増する需要に対応するための造船ニーズが高い配属先は、最新のシミュレーターやソフト等の設備は充実している一方、講師の人材、キャパシティ不足が深刻である。同僚教官への船員養人に対している。「158」と述るまたが深刻である。「158」と述るまた。「158」と述るまたができた。「158」と述るまた。「158」と述るまた。「158」と述るまた。「158」と述るまた。「158」と述るまた。「158」と述るまた。「158」と述るまた。「158」と述るまた。「158」といる。「158』といる 上に取り組むことができる人材が必要であることから、JICA海外協力隊の要請に至った。

2) 予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな がら活動を進めます)

以下の活動を行う。

- 、「の石新で行う。 ・船員資格(3級海技士(機関))取得のための授業への支援 ・機関学科の実習工場の運営、維持管理において、『5S』や『カイゼン』の指導 ・同僚教官や学生の知識、技術向上への取り組み

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

・PCと大学内メールネットワーク、・実習機(ヤンマー6HA-DTE 300HP/2000rpm 1989年製)、発電機、海洋シミュレー

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】 学部長(70代男性) 配属先教官 30代から70代(うち5名女性)

【活動対象者】

同僚教官60代から70代男性3名、機関学科学生60名

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

英語

英語

英語(レベル:B)

## 【資格条件等】

[免許]: ( )

[学歴]: (大卒) 備考:高等教育機関での指導

[性別]:( ) 備考:

[経験]: (実務経験) 3年以上 備考:配属先からの要望

[参考情報]:

・3級海技士 (機関) 必須

任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]: (熱帯雨林気候) 気温: (20~35°C位) [電気]: (安定) [通信]: (インターネット可 電話可) [水道]: (安定)

# 【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.